

21. 保健師活動

保健師は、個人、家庭、集団及び一定の地域を対象として、対象者のライフステージに応じた疾病の予防、早期発見、健康の保持増進、社会復帰への支援など地域住民が健康で安心した生活が維持できるよう生活全般に渡り支援を行なっている。（「地域における保健師の保健活動に関する指針」平成25年4月19日 厚労省通知）

また、保健師の活動拠点としては、健康部・池袋保健所（地域保健課、保健予防課、健康推進課、長崎健康相談所）の他、高齢者福祉課、障害福祉課、児童相談課、子ども家庭支援センター、人事課がある。所属する組織において主体的に自己啓発に努め、最新の保健・医療・福祉・介護等に関する知識及び技術を習得して、保健師活動を適切に行なえる人材を育成するため、平成22年度からは「豊島区保健師新任／現任マニュアル」を作成し活用している。

[1] 保健師業務の内容

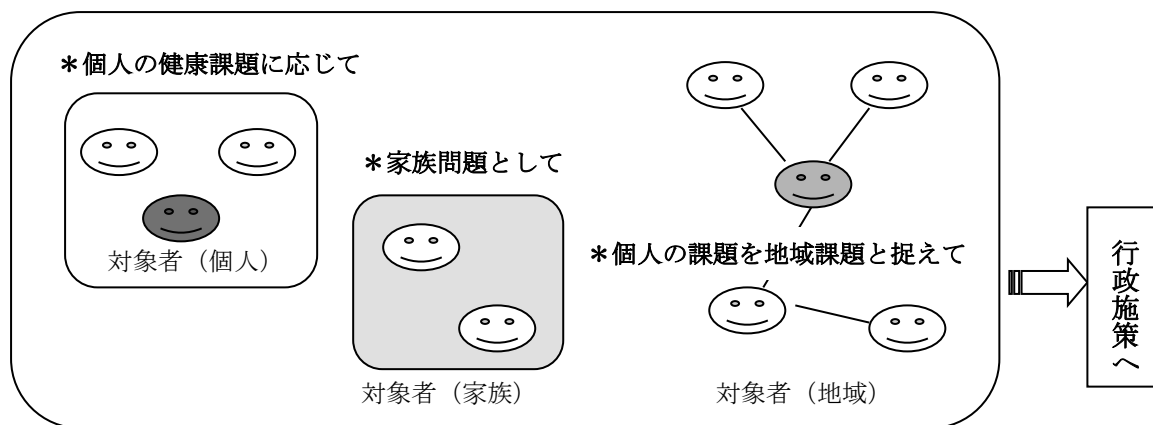
□保健師業務総単位数（保健指導グループ、感染症グループ、精神保健グループ、支援計画グループ、統括保健師グループ）

区分 年度	地区管理	保健福祉事業	コーデイト ネー	教育・研修・ 事務等	合計（単位）
元	780.0	6,176.5	1,988.0	1,782.0	10,726.5
2	757.5	6,980.5	2,818.0	1,330.5	11,886.5
3	786.5	6,603.0	2,930.5	1,567.0	11,887.0
4	872.5	6,079.5	2,716.5	1,597.0	11,265.5
5	1,202.0	6,390.5	2,057.0	1,869.5	11,519.0
保健予防課	368.0	1,004.5	863.0	384.0	2,619.5
健康推進課	696.0	3,203.5	718.0	991.0	5,608.5
長崎健康相談所	138.0	2,182.5	476.0	494.5	3,291.0

（注）保健師活動は、1日2単位として換算している。（1単位＝4時間）
総単位のうち、55.5%が保健福祉事業となっている。

(1) 地区管理

保健師は地区担当制（受け持ち地区）で活動し、地区の特性を踏まえた健康課題の解決に向けて情報収集・分析・対応・行政施策への反映等の役割を担っている。



(2) 保健福祉事業：対象者や課題に応じた解決手法にて対応している。

(内訳については別表1、主な事業一覧については別表2を参照。)

① 家庭訪問

保健師活動のうち、最も重要な役割として位置づけられる。地区担当保健師として区民の健康に関するさまざまな相談を受け、保健指導を行なっている（内訳については、別表3を参照）。

また、訪問にあたっては、主治医をはじめ関係機関と必要な連絡をとりながら訪問業務に万全を期している。

② 保健指導（随時及び予約による相談）

面接相談、電話相談、文書等による個別相談に応じている。

③ 健康相談

乳幼児健康相談、精神保健福祉相談、生活習慣病予防相談等、相談日を設けて相談及び保健指導を実施している。

④ グループワーク

精神保健や育児、運動等、健康課題を共有したり個人の問題解決にむけてグループ活動をとおして支援している。

⑤ 健康診査

乳幼児健康診査、生活習慣病予防健診、結核健康診断等、個人及び集団を対象とする健康診断にかかわる保健指導を実施している。

⑥ 健康教育

母親学級、子育て講演会、精神保健福祉講演会、出前講座等、健康知識の普及・意識の啓発を実施している。

⑦ 地区組織活動

民生委員、家族会、患者会、ボランティア活動関係者の育成、NPO等自主グループの支援を実施している。

⑧ その他

上記分類に該当しない活動が様々にある。

(3) コーディネート

① 個別会議

支援に関する保健・医療・福祉等の関係機関との連絡調整のための会議：個別事例検討会、サービス調整会議。

② 個別会議以外

個別の支援に関する保健・医療・福祉等の関係機関との連絡・調整。

③ 地域会議

地域ケア体制構築・維持のためのコーディネート等個人のレベルを越えた連絡調整会議。

④ 地域会議以外

(4) 教育・研修

① 研修企画

関係職員、看護学生等の講義等に関する資料作成等。

② 実習生指導

保健師等の学生に対する保健所実習の教育指導。

(5) 業務管理

保健活動の円滑な推進のために行なう業務。

(6) 連絡事務

業務に係る連絡や事務。

(7) 研修参加

業務遂行に必要な技能・知識を得るための研修参加。

□別表1 保健福祉事業（内訳）

（単位：4時間を1単位とする。）

年度	区分	家庭訪問	保健指導	健康相談	グループワーク	健康診査	健康教育	地区組織活動	その他	合計（単位）
	元	1,001.5	2,769.5	465.0	172.0	1,320.0	317.0	110.0	21.5	6,176.5
	2	719.0	3,137.5	553.0	107.0	1,481.0	219.5	47.0	716.5	6,980.5
	3	752.5	2,647.5	445.0	121.0	1,381.5	333.0	64.0	858.5	6,603.0
	4	688.0	2,421.5	399.5	145.5	1,172.0	371.5	134.0	747.5	6,079.5
	5	651.0	2,860.5	583.0	180.0	1,593.5	347.5	107.5	67.5	6,390.5
	保健予防課	98.0	573.0	111.5	0.0	65.0	81.0	11.5	64.5	1,004.5
	健康推進課	368.0	1,314.5	300.5	122.0	955.0	133.5	7.0	3.0	3,203.5
	長崎健康相談所	185.0	973.0	171.0	58.0	573.5	133.0	89.0	0	2,182.5

（注）令和2年度から4年度は新型コロナウイルス感染症疫学調査や健康観察のため「その他」が高い割合となっている。

□別表2 主な保健福祉事業一覧

	健康診査・ 健康相談	健康教室・ グループワーク	地区活動 （家庭訪問・面接・電話）	地区組織活動・ 関係機関連携会議
母子保健	◇ 乳児健診 ◇ 1歳6か月児健診 ◇ 3歳児健診 ◇ 乳幼児経過観察 ◇ 心理経過観察相談 ◇ 乳幼児健康相談	◇ 母親学級 ◇ パパママ準備教室 ◇ プレママサロン ◇ 母乳・卒乳教室 ◇ おかあさんのお休み時間 ◇ 新米ママのひろば ◇ 親子遊び教室（心理集団活動） ◇ 家庭の事故予防教育 ◇ 子育て講座	◇ ゆりかご・としま事業（妊娠届出時全数面接・伴走型相談支援） ◇ 妊産婦訪問 ◇ こんにちは赤ちゃん訪問（新生児訪問・乳児全戸訪問・伴走型相談支援） ◇ 未熟児訪問 ◇ 産後ケア事業 ◇ 乳幼児健診未来所者訪問 ◇ 心身障害児・長期療養児訪問	◇ こんにちは赤ちゃん対応会議 ◇ 子育てサロン講話 ◇ 子育てネットワーク会議 ◇ 新生児訪問指導員研修会 ◇ ツインスマイル ◇ 産科病棟連絡会 ◇ 要保護児童等対策地域協議会 ◇ 三機関連携会議
成人保健	◆生活習慣病予防健診（男性） ◆女性の骨太健診 ◆健康相談 ◆女性のための健康相談	◆健診時集団教育 ◆エイズ予防教育 ◆女性の健康教室 ◆出前講座 ◆啓発セミナー・講座 ◆尿もれ予防教室	◆訪問指導事業 ◆在宅難病患者訪問診療事業 ◆難病患者等療養支援 ◆肝炎陽性者受診勧奨	◆都エイズ啓発拠点事業 ◆区内養護部会連絡会
精神保健	◇ 精神科医専門相談 ◇ 家族問題相談	◇ 精神保健福祉講演会 ◇ ゲートキーパー養成講座	◇ 家庭訪問指導 ◇ 未治療/医療中断者支援 ◇ 精神保健アウトリーチ支援事業 ◇ 措置入院患者退院支援	◇ こころまつり ◇ 自主グループ・家族会支援 ◇ ボランティア講座 ◇ 自殺・うつ病の予防対策委員会 ◇ 心神喪失者等医療観察法ケア会議 ◇ 事例検討会
結核・感染症	◆結核管理健診 ◆結核接触者健診 ◆QFT検査 ◆日本語学校健診 ◆HIV（エイズ）・性感染症検査/相談 ◆肝炎検査/相談	◆集団発生時健康教育 ◆感染症予防普及啓発	◆感染症発生動向調査 ◆結核患者療養指導 ◆DOTS（服薬支援）	◆結核医療機関連携会議

□別表3 家庭訪問（内訳）

（単位：件）

区 分 年 度		訪 問 世 帯 数	計	感 染 症	結 核	精 神 障 害	心 身 障 害	長 期 療 養 児	成 人		
									生 活 習 慣 病	難 病	そ の 他
元	実数	948	1,021	0	98	137	9	5	1	6	7
	延数	1,494	1,759	0	201	317	15	5	1	15	7
2	実数	782	850	31	1	77	6	2	0	3	1
	延数	1,040	1,248	31	23	175	14	2	0	5	1
3	実数	698	974	157	21	71	8	0	0	5	5
	延数	1,045	1,509	157	68	209	13	0	0	11	8
4	実数	665	804	36	20	60	9	0	0	3	1
	延数	887	1,164	36	48	152	15	0	0	5	1
5	実数	775	912	1	56	129	8	5	0	6	1
	延数	1,423	1,505	1	196	246	16	8	0	10	3
保健予防課	実数	78	78	1	56	20	1	0	0	0	0
	延数	236	236	1	196	38	1	0	0	0	0
健康推進課	実数	443	554	0	0	59	5	4	0	5	0
	延数	736	839	0	0	123	8	7	0	9	0
長崎 健康相談所	実数	254	280	0	0	50	2	1	0	1	1
	延数	451	430	0	0	85	7	1	0	1	3

下表に続く

（単位：人）

（単位：人）

区 分 年 度		妊 産 婦	乳 児			幼 児	そ の 他	面 接 相 談	電 話 ・ 文 書	関 係 機 関 連 絡 お よ び 連 携
			未 熟 児	新 生 児	一 般 乳 児					
元	実数	299	47	180	157	63	12			
	延数	342	52	192	525	75	12	2,081	14,460	5,634
2	実数	287	28	178	142	82	12			
	延数	316	40	181	354	92	14	1,558	36,795	16,660
3	実数	251	26	162	158	102	8			
	延数	287	31	167	436	112	10	1,386	37,298	8,738
4	実数	238	24	146	150	114	3			
	延数	259	24	155	346	120	3	1,648	13,970	9,717
5	実数	245	19	158	150	130	4			
	延数	270	35	161	418	136	5	1,628	13,671	8,219
保健予防課	実数	0	0	0	0	0	0			
	延数	0	0	0	0	0	0	618	3,692	2,212
健康推進課	実数	168	16	110	94	90	3			
	延数	190	32	112	260	94	4	464	6,699	3,432
長崎 健康相談所	実数	77	3	48	56	40	1			
	延数	80	3	49	158	42	1	546	3,280	2,575

（注） 家庭訪問（内訳）のうち、乳児が40.8%、妊産婦が 17.9%、精神障害が 16.3%となっている。